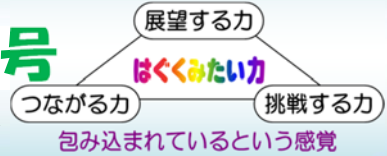


南丹教育局 NEWS 第 11 号

読書活動推進ニュース第 23 号



シリーズ② 読書活動実践紹介

南丹・船井
中学校教育研究会
図書館教育部

<南丹市立園部中学校の取組から>

朝読書

一人一人が図書室で借りてきた本や家から持ってきた本を手に取り、どのクラスでも静かに黙々と本を読む光景が見られます。朝の短い時間が、本と向き合う貴重な時間になっています。

ブックトラック

4月に各学年の階の廊下にブックトラックを一台ずつ置きました。まだ入学して間もない1年生が「図書室にどんな本が置いてあるのかな」と覗き込んだり、図書館の開館が待ちきれない2・3年生が「こんな本もあったんだ」と借りていったりします。図書室に興味・関心を持つ良い機会になっています。



PTA・担任による読み聞かせ

PTAの方や、担任の先生による読み聞かせが定期的に行われています。はじめは緊張の面持ちだった生徒たちも、お母さんや先生の感情を込めた読みによって、いつのまにか物語の世界にぐっとひきこまれています。園部中学校の生徒がとっても楽しみにしている取組です。



おすすめの本紹介カード

今年は3学年で「おすすめの本紹介カード」に取り組みました。3年生では3年間、取組を続けており、今年は初めて国語の授業で学級の仲間が作った作品の審査会を行いました。お互いの作品を見合ったことで、自分の作品には無かったさまざまな工夫に気づき、新たに読みたい本を見つける良い機会になったようです。紹介カードは文化祭で全作品が掲示されました。

【友人の作品に対する感想から】

友達の作品からは、私の作品にはない柔らかな優しい感じが伝わってきました。ハートがいっぱいで愛に満ちあふれている本だと思いました。題名とハートで幸せそうな本だと思い、ぜひ読んでみたいと思いました。

・友達の作品は、絵がすごく丁寧な所がいいと思います。二人の人が逆に書いてある理由が気になりました。話のあらすじの最後が「なんと…」で終わっていて、話の内容がとても気になりました。

【審査会の感想から】

いろいろな作品を見ることができて楽しかったです！自分にはない感性を持っている人がいて、すごく勉強になりました。高校でもやりたいし、描く機会があれば描きたいです。ベスト5に入らなかった作品にもいいものがいっぱいあって迷いました。

読書キャンペーン実施中!

南丹管内の幼・小・中・府立校として、市立図書館からの読書冊数登録が10月末で**567,806冊**になりました。

引き続き、登録をお願いします。御不明な点は、南丹教育局担当者まで

めざせ! 100万冊